

地球温暖化対策の概要

1 政策方針と目標

地球温暖化対策として、温室効果ガスの排出削減を図るため、区民、事業者、行政が協働して省エネ、省資源への取組みを推進する。

【目標】平成22年度までにCO2排出量を平成2年度比で2%の削減をめざすものとする。

※現在、「平成25年度までに2年度比2%削減」に修正（環境基本計画）

2 概要

(1) 地域省エネルギービジョン（平成15年度～22年度）

【取組みの基本的方向】

- ①民生部門（家庭・業務）の省エネルギーの推進
- ②区民・NPO・事業者の活動支援と省エネルギーのネットワークづくり
- ③杉並区の省エネルギーへの取組み
- ④省エネルギー型の交通体系の整備

(2) 行動計画による取組み

区分		施策・事業の概要	今後の主な課題
環境 負荷の 低減・ 地球 環境の 保全	省エネの推進 (環境意識の普及)	【家庭・事業者】 ①太陽エネルギー利用機器の設置助成 (太陽光発電、ソーラーシステム) ②省エネ機器の導入助成(高効率給湯器等) ③商店街街路灯LED化への助成 ④事業者へのISO14001認証取得への助成 ⑤省エネ相談、セミナーの定例化、	○地球温暖化対策に関する立法措置や国の制度設計 ○技術開発と省エネ機器の低コスト化 ○環境意識の醸成
	区民との協働	【連携・支援】 ①環境博覧会の開催、「環境賞」の創設 ②レジ袋削減推進協議会等との連携 ③省エネルギー懇談会、NPO等との連携 ④活動拠点の提供(環境情報館)・活動助成 ⑤Webサイトによる環境情報の発信	○取組みの画一化、硬直化
	行政の取組み	【学校】 ①学校のエコスクール化(緑化、太陽光発電等) ②環境教育の推進(キッズISO、環境学習) ③中学生環境サミットの開催 【交通】 ①南北バス「すぎ丸」の運行 ②自転車利用を促進するための駐車場整備 ③エコドライブ支援機器の導入助成 ④庁有車の低公害化 【行政】 ①ISO14001認証取得による環境対策 ②環境確保条例に基づくエネルギー管理 ③区立施設への太陽光発電、LEDの設置 ④本庁舎「緑のカーテン」のモデル展示 ⑤家庭ごみの減量・資源化の促進 ⑥条例によるレジ袋有料化への取組み	○財政と政策コスト ○地域特性を考慮した環境政策

(注) 杉並区では、平成22年度にISO14001認証を返上し、環境確保条例の改正を踏まえ、新たに「環境・省エネ対策実施プラン」を策定し、全庁的な省エネ対策に取り組んでいる。